

令和 8 年 4 月

放送大学鳥取学習センター機関誌 199 号

ぱりずむ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
放送大学鳥取学習センターを代表し、心より歓迎
申し上げます。

このたびのご入学は、皆さんにとって「新しい学
びのスタート」であると同時に、放送大学で学ぶこ
とを決意されたご自身を、あらためて誇りに思っ
ていただきたい節目でもあります。大人になってから
新たに学びに向き合うということは、想像以上に勇
気のいることです。しかし、その一步を踏み出され
たこと自体が、すでに大きな価値を持っています

現代社会は、AIの進展や国際情勢の変化、さら
には気候変動など、さまざまな要因によって急速に
変化しています。「昨日の正解が今日も通用する
とは限らない」——そのような時代に私たちは生きて
います。

だからこそ、「学ぶ」という営みは、単に知識を
増やすことにとどまりません。変化に向き合う力、
自ら考え判断する力を養うことに、その本質があり
ます。

ここで、放送大学が提供する教養教育、いわゆる
リベラルアーツについて触れておきたいと思いま
す。リベラルアーツはしばしば「幅広い知識を身に
つける学び」と理解されますが、その魅力はそれだ
けではありません。歴史の中で先人たちがどのよ
うな課題に直面し、悩み、考え、選択してきたのか。
その過程に学びながら、「それを現代の自分にどう
活かすか」を問い続ける——そこにこそ、実践的で
奥深い学びの価値があります。

新入生の皆様へ

放送大学鳥取学習センター
所長 渡邊 文雄



言い換えれば、過去の知恵や経験、さらには失敗さ
えも、自らの力へと転換していく学問であり、そこ
に学びの醍醐味があります。

放送大学での学びは、単なる暗記のためのもので
はありません。むしろ、自分の頭で考えるための材
料を蓄える場です。そしてその材料は、仕事や日常
生活の中で、思いがけない場面で生きてきます。そ
れが試験の場面であるのか、あるいは人生の転機で
あるのかは、人それぞれでしょう。

もちろん、学びの道のりが常に順調とは限りませ
ん。仕事や家庭との両立に悩む日もあれば、「今日
は少し休みたい」と感じる日もあることでしょう。
そうした日々もまた、学びの一部です。大切な
は、たとえわずかでも歩みを止めないことです。続
ける中で、確かな積み重ねがご自身の中に育って
いきます。

最後に一つ申し上げます。この大学で得られる最
も大きなものは、単位や資格だけではなく、「考える
習慣」と「学び続ける習慣」であると私は考えて
います。それは、これからの人生を支える確かな力
となるはずです。

皆さんが本学での学びを通じて新たな視点や出会
いを得られ、ご自身の可能性をさらに広げていかれ
ることを、心より願っております。

改めまして、ご入学おめでとうございます。こ
れからの学びの日々が、実り多く充実したものとな
りますことを祈念いたします。

目次

新入生の皆様へ	1	事務室からのお知らせ	8~9
巻頭言	2~3	通信指導・単位認定試験について	10~12
式典開催報告	4	面接授業について	12~14
謝辞	5	学生掲示板 学生サークル	14
教職員異動のお知らせ	6	教務スケジュール	15
出前講演会開催報告	7	今後のスケジュール	16

今宵は銘酒「強力」でほろ酔い気分

鳥取学習センター客員教員

山口武視



私は学生時代、お酒があまり飲めず、酒好きの上司に誘われる酒宴が嫌で嫌でしかなかった。それから歳を重ねてくると、いつしか毎晩晩酌を楽しむようになり、世間では「酒好き」とまで思われるようになってしまった。恐ろしいのは深酒をすると時々記憶を失くしてしまうことだ。酒は飲むとも飲まるるな。肝に命じよう。

さて、鳥取県内には18の酒蔵があり、そのうち9つの酒蔵で「強力（ごうりき）」という酒造好適米を用いた純米酒を醸造・販売している（鳥取県市場開拓局2025年発行「とっとりの酒」を参照）。それぞれの蔵がこだわりをもって醸造しており、味比べするのも乙なものである。

そもそも「強力」とは、水稻の品種名で、1890年代（明治20年代）に鳥取県東伯郡（当時）の篤農家が在来種から選抜したものが由来とされている。1913年（大正2年）には鳥取県下の水稻栽培面積の11%を占めるに至ったとの記録が残っている。その後、鳥取県農業試験場が「強力」の純系選抜を行い、1921年（大正10年）に「強力1号」と「強力2号」が鳥取県の奨励品種として採用された。特に「強力2号」は精玄米千粒重が26g程度と大粒で、線状心白をもつという酒造好適特性を有していた。心白とは、米の中心の白濁している部分のことで、ここは隙間が多く光が乱反射するため白く見える。隙間が多いと米の内部まで麹菌が伸長しやすく、酒造に好条件となる。特に、線状心白は雑味のもととなるタンパク質や脂質の含有量が少ない心白だけを削り出しやすく、高度精米を可能とする。したがって、「強力」は主食用のみならず、酒造用としても用いられ、1924年頃（大正13年頃）の最盛期には、県下で1万ha以上、水稻作付面積の3分の1を占めるほどとなった。

しかし、「強力」には背丈が長く倒伏しやすいという致命的な欠点があった。誰もが知っている「コシヒカリ」も、柳腰で倒伏しやすいと言われてきた。その「コシヒカリ」でさえ、稈長（地際から穂の付け根までの長さ）は90cm程度である。一方、「強力2号」の稈長は120cmもあり、「コシヒカリ」より30cmも長い。倒伏すると光合成が抑制され、収量増が望めない。収量増加に欠かせない窒素肥料は草丈を伸ばす作用があるので自ずと施肥量を控える必要があり、こうなると低収にとどまらざるを得ない。しかも、病害虫に弱い。

昭和に入り食料増産が求められ、多収性の新品種がいくつか開発されてきた。これに伴い、時代の要望にそぐわない「強力」は次第に栽培面積が減少し、1945年（昭和20年）には「病害虫と倒伏に弱く低収である」との理由から奨励品種から外されてしまった。このような状況下で1955年頃（昭和30年頃）には、県内での「強力」栽培は途絶えてしまった、とされている。

それから時は流れ、1980年代（昭和50年代後半～60年代）に地酒ブームが到来する。地方の酒蔵の純米酒や吟醸酒などへのこだわりが「本格志向」の愛飲家に評価さ

れ、地酒が脚光をあびた。しかし、地酒といっても、「山田錦」「五百万石」など流通量が多い酒造好適米を原料とするものが多く、酒米そのものには地方の特色が出にくい状況であった。このことを憂い、本来地酒とは、その土地の原料米と水で醸し、長年育んだ地元の食文化と相性の良い酒質であるべき、との信条をもつ中川酒造と山根酒造場の蔵元が正真正銘の「地酒」を開発したいと熱望し、関係各位に相談をもちかけた。

この相談者のひとりに鳥取県酒造組合連合会技術顧問の上原浩氏がいた。上原氏は、かつて鳥取県の奨励品種に「強力」という酒造好適米があった、と語られ、2つの蔵元が求める品種として「強力」に白羽の矢が立った。

さっそく「強力」の種子を探してみると、鳥取県農業試験場には種子が保存されておらず、国の遺伝資源センターには保存量が微量で、分譲が難しい状況であった。一筋の望みとして、鳥取大学農学部の木下收助教授（当時）を訪ねると、かつて「強力2号」を含む15品種の酒造好適米の栽培実験を行ったことがあるという。しかも、それらの品種は一握ではあったがきちんと種子保存されていた。実は木下先生は私の恩師で、専攻生の時、多数の品種の種子保存作業（種つぎ）にかり出された記憶がある。あの地道な作業は無駄ではなかったのだ。

鳥取大学から分譲されたわずかな種子の増殖と栽培管理を依頼されたのが、種子探しに尽力した元鳥取県農業試験場長の西尾隆雄氏である。西尾氏は郡家町の自らの田でのコシヒカリ栽培の経験に基づき、肥培管理が困難で倒れやすい「強力2号」を注意深く観察しながら栽培のコツをつかんでいかれた。さらに、郡家町内の農家にも栽培を呼びかけ、生産者団体の育成にも尽力された。

1989年（平成元年）秋に「強力2号」は収穫され、同年秋に仕込みを開始。かくして1990年（平成2年）2月、「強力」は純米大吟醸酒として見事によみがえったのである。

1998年（平成10年）には、県内蔵元、県、農協、農家、学識経験者を会員とする「強力をはぐくむ会」が設立され、「強力」の原種保全と種子管理の体制が整えられた。各蔵元と栽培農家とが契約を交わし、蔵元が種子を配布、収穫した米は全量買い取ることで、正真正銘の鳥取県産地酒としてのブランドが守られている。

このように、遺伝資源を絶やさぬ大切さを教えてくれた「強力」。今宵は鳥取愛が醸された純米酒「強力」を、熱燗でゆっくりいただくこととしよう。

（この拙稿は2011年強力をはぐくむ会発行「強力復活の歩み」を参考に作成）

プロフィール

鳥取大学名誉教授。鳥取県三朝町で産湯につかる。大学では作物学を専攻し、栽培技術を科学的に解析する楽しさを知る。作物愛の数値化を探求し、観察眼を養うことで愛が生まれ、それが多収穫に結びつくと解く。

ご卒業おめでとうございます！

4月5日(日)、鳥取学習センターにて「学位記授与式」が開催されました。卒業生13名のうち5名が出席され、渡邊鳥取学習センター所長よりお一人おひとりに学位記と花束が手渡されました。次いで、「鳥取同窓会」坂本明副会長から祝辞が贈られました。

2025年度2学期 卒業生		(名)
教養学部	生活と福祉コース	3
	心理と教育コース	6
	社会と産業コース	1
	人間と文化コース	1
	情報コース	2
計		13



お祝いの言葉を述べる渡邊所長



2025年度第2学期卒業生の皆さん



式典に参加された皆さんと共に

ようこそ放送大学へ！

学位記授与式同日の午後、鳥取学習センターにて「入学者の集い」が開催されました。新入学生80名のうち14名が出席されました。式典では、渡邊所長からの歓迎の挨拶、次いで、鳥取学習センター全在学生から成る組織「学友会」会長清水道代氏より祝辞が贈られました。



2026年度第1学期入学生の皆さん

～謝辞～



桜の便りに心華やぐ季節となりました。本日は、私たち卒業生のためにこのような素晴らしい式典を挙行していただき、誠にありがとうございます。また、ご多用の中ご臨席賜りましたご来賓の皆様、並びに渡邊所長をはじめ教職員の皆様に卒業生一同心より御礼申し上げます。

私は、平成21年の春に初めて放送大学に入学し、今回が三回目の卒業となります。当初の動機は、職場での説明会に来られた当時のご担当者様の「携帯電話料金やソフトウェアの学生割引で元が取れる」とのお話によるものでした。

しかし、実際に入学してみると放送大学で提供される多種多様な学びにすっかり魅了され、今では毎学期、面接授業等のシラバスが発表されるのが待ち遠しく感じるようになり、この度も卒業と同時に別コースの全科履修生として再度入学することとしました。

振り返りますとこれまで数多くの授業を履修してきましたが、近年では、「コンクリートのレシピの作り方」で古代ローマ帝国の覇権を支えた要因の一つがコンクリート構造物の建築技術であったこと、「伴蒿蹊(ばんこうけい)と本居宣長」で二人の間で交わされた書簡の内容から、国学の大成者である本居宣長の一般には知られていない人間的な一面を知ることができたこと、「福沢諭吉『学問のすすめ』を読む」で、「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」の書き出しが有名な同書ですが、全体を通読してみると福沢が強調したかったのは「日本が欧米列強の植民地とならないための国民一人一人の在り方」なのではないかということ学べたことが特に印象に残っています。

また、「発酵が拓く味と未来」で地元の美味しいお酒を試飲させていただいたこと、「高野山学入門」で真言密教の阿字観(あじかん)の瞑想を体験したことも貴重な体験として思い出に残っています。

加えて授業そのものからの学び以外に、偶然の隣の席となった方等と休憩時間にお話しする中で様々なことを教えていただくことができたことも、多種多様な背景を持つ学生が集まる放送大学ならではの学びであったと思います。

私は放送大学以外の教育機関でも学んだ経験がありますが、この鳥取学習センターという気軽に立ち寄ることができる学習拠点が地元が存在することが大変心強く、ありがたいと感じております。

私たちが本日無事にこのような日を迎えることができましたのは、ご指導くださった諸先生方、親身にサポートしていただいた職員の皆様方をはじめ、周囲の方々の支えがあったことと改めて御礼申し上げます。

最後になりますが、放送大学のさらなるご発展と、ご臨席の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、私の謝辞といたします。

令和8年4月5日 卒業生代表 川崎 一繁



教職員異動のお知らせ

退任

- ・アベ デ マリア ルイス（スペイン語教育、多文化共生）
令和3年4月から令和8年3月までの5年間お世話になりました。ありがとうございました。
- ・菅原 一孔（計算機工学、信号処理工学）
令和4年10月から令和8年3月までの3年半お世話になりました。ありがとうございました。



新任

- ・山口 武視（作物生産科学）
- ・美藤 友博（食品機能学）

【新任客員教員からのメッセージと自己紹介】



山口 武視（やまぐち たけし）
鳥取大学 名誉教授

【学生さんへのメッセージ】

鳥取大学農学部でイネやダイズなどの作物栽培技術に関する研究と教育に従事してきました。作物を上手に栽培するコツは何でしょう？それは、作物に愛情をもって接することから始まります。そう、作物愛を育むことなのです。また、作物愛を「作物を愛する者は人にも優しくなれる。人の心にも水をあげよう」へと昇華させ、種々の悩みを抱えた学生への支援業務にも携わってきました。作物と人への愛の育みかた、気軽にお話してみませんか。

【学習相談：第2・4木曜日14時～17時】

作物を上手に育てるコツ（但し、園芸作物は苦手です）、有機栽培の方法など、お気軽にご相談ください。

【自己紹介】

鳥取県三朝町で産湯につかる。父親の勤務の関係で黒坂、米子、鳥取と転校。農家になりたくて鳥取大学農学部に進学。栽培技術を科学的に解析する楽しさを知り、同大学院農学研究科修了。作物愛の数値化が研究課題で、「植物に愛情を注げば作物になる」が常套句。



美藤 友博（びとう ともひろ）
鳥取大学農学部 准教授

【学生さんへのメッセージ】

幼い時から「食べること」が大好きであることと、大学生の時に食品成分の研究に携わった経験より、食品成分の健康作用に興味を抱きました。そして現在は、私たちの健康をサポートする食品中の物質（機能性物質）がどうして健康に良いのかを研究しています。『日々の食』は私たちの生活に密接に関連があると共に、健康寿命の延伸に大きく貢献しています。また、食の機能性は学際的な領域ではありますが、ぜひ、一緒に学びを深めていきましょう。

【学習相談：第1・第3金曜日14時～17時】

食品学分野（特に食品の機能性について）の文献検索方法を含めた学習相談など、お気軽にご相談ください。

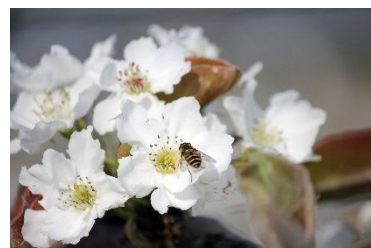
【自己紹介】

兵庫県豊岡市出身。
鳥取大学大学院連合農学研究科修了 博士（農学）。
食品成分の機能性について研究中。現在、子育て奮闘中・魚釣りが趣味。



【事務職員の異動】

令和8年1月1日付けで総務・会計担当職員が、また、同4月1日付けで教務担当職員のうち1名が異動により新任者が着任しておりますので、よろしくお願いたします。



二十世紀梨の花

©鳥取県

田中響客員教員の出前講演会を開催しました

令和7年10月12日(日)に倉吉市立図書館と共催で同図書館の所在する倉吉交流プラザ研修室で出前講演会を開催しました。倉吉市立図書館には放送大学の放送授業の教材(教科書)の最新版が常備され貸出可能となっており当センターと連携協定を締結している図書館です。

講演会のテーマは「元気で長生きの秘訣教えます!〜フレイルとサルコペニアの早期予防」。田中先生の軽快な口調による自己紹介から始まりました。

田中先生は専門学校を卒業して看護師になられたそうですが、大卒者との様々な格差を感じて、まずは放送大学を卒業して教養学部 of 学士を取得、さらに学位記授与機構の看護学の学士を取得され、教育に興味を持たれて教育大学大学院の博士課程を修了し、倉吉に看護大学が設立される際に移住されてこられたそうです。経歴をお聞きすると、実際に看護師の方がセンターに相談に来られるような内容を体現されておりまさに放送大学の看護系の資格制度の広告塔のような方だと感じました。

軽快な口調と書きましたが、軽快な口調=関西弁です。滑らかなトークで参加者を引き付けスムーズに講演は進んでいきました。

講演の目的は健康や生活の楽しさを学びながら、元気で長生きするための知識と行動を皆で共有すること。そのためにまずフレイルとサ



ルコペニアについて理解すること。サルコペニアとは筋肉量の減少や身体能力の低下を定義するのに対して、フレイルは精神機能や社会力の低下も含めたより広い範囲を意味し、サルコペニアを包含する意味を持つ言葉であること。フレイルには次の3つの状態がありそれぞれが連鎖していくと老い(自立度の低下)は急速に進みます。

- ①身体的フレイル=筋力の低下など
- ②精神・心理的フレイル=うつ状態や軽度の認知症の発症など
- ③社会的フレイル=独居や経済的困難による社会とのつながりの希薄化

これらのフレイルに対処するためには早期予防が大切であり、フレイルには「可逆性」があり、早めの対策で健康に過ごしていた状態に改善して戻ることができるためです。

次にフレイル予防の3本柱です。

- ①栄養=良質なたんぱく質の摂取とバランス食が重要
- ②運動=日常的に体を動かすことが重要(ウォーキングなどの有酸素運動や自宅での筋トレ)
- ③社会参加=友人と会う、趣味のサークルやボランティア活動に参加して気持ちを前向きにすることが重要

その後実践ワークとして参加者全員でその場でレジスタンス運動(筋トレ)を実施。

最後に田中先生が趣味で行っているフラダンスをその場で教わりながら参加者全員で体験。私も体験しましたが、一見優雅に見えるフラダンスのなんとハードなこと。講演の1時間半はあっという間に過ぎていきました。

講演会終了後、隣室で放送大学の相談コーナーを設け興味のある参加者の方に来ていただきました。

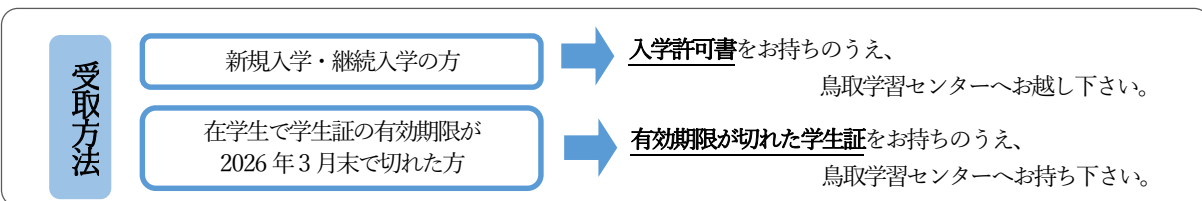
(広報・教務担当 上野)

事務室からのお知らせ

学生証について

参照『学生生活の葉』学部 P23～25、大学院 P35～38)

施設のご利用等の際は、学生証が必要です。
学生証は、学習センターで発行しております。新規入学・継続入学の方、
学生証更新の方は、学生証の交付を受けて下さい。



※ 鳥取学習センターへの来所が難しい場合は、郵送で受け取ることもできますので、お申し出ください。

教務情報システム(システム WAKABA)について

参照『学生生活の葉』学部 P27～29, P115～119、大学院 P41～43, P114～118

放送大学では皆様の学修をサポートするため、教務情報システム(システム WAKABA)など、インターネットを利用した各種情報システムを提供しています。詳細なマニュアルは、システム WAKABA の『キャンパスライフ』学内関連>附属施設・情報システム>「システム WAKABA」学生用マニュアルに掲載しておりますので、適宜ご参照ください。**ログイン ID・初期パスワード**は入学許可証に記載されています。

- ① 放送大学ウェブサイトシステム WAKABA にアクセス
または在学生 (WAKABA) からシステム WAKABA (教務情報システム) をクリック。
- ② 初回ログインの前に、必ずパスワードを変更してください。
『パスワード変更ページ』 <https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>
- ③ ログイン ID とパスワードを入力し、ログインをクリック。

【問い合わせ先】

- 鳥取学習センター (電話: 0857-37-2351)
- 総合受付 (電話: 043-276-5111)

ログインできない・システムの利用を再開したい・パスワードを忘れてしまった場合は、いずれかまでご連絡ください。



放送大学ウェブサイトについて

放送大学ウェブサイト、鳥取学習センターウェブサイト、システム WAKABA>キャンパスライフ>「学内連絡」では随時学生の皆さまへのお知らせを掲載しておりますので、こまめにご確認ください。

- 放送大学ウェブサイト : <https://www.ouj.ac.jp/>
- 鳥取学習センターウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>
- システム WAKABA ログインページ : <https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

キャンパスメールについて

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られています。大学からは、修学関連の連絡を随時しています。また、学生からは、大学への連絡手段としても利用できます。

メールアドレス:

学生番号ハイフン(-)を除く半角 10 桁@campus.ouj.ac.jp

※キャンパスメールに届いたメールを、携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システム WAKABA 『キャンパスライフ』附属施設・情報システム>キャンパスメールの自動転送設定方法にてご案内しています。

※キャンパスメールは、大学に在籍なくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。



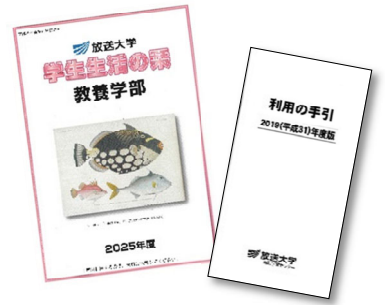
「学生生活の葉」と「利用の手引」について

【お知らせ】 「学生生活の葉」の電子化について（2026年度以降）

2026年度から「学生生活の葉」は冊子での配布を終了し、電子形式（PDFなど）で提供します。これにより、制度の変更など最新の情報をより早くお届けできるようになります。また、環境にも配慮した取り組みです。詳細は今後、システム WAKABA 等で改めてお知らせいたします。

この葉には放送大学での学修で重要となる、各授業の受講方法・単位認定試験までの必要手順やスケジュール・住所変更や休学などの各種申請手続きを始め、学習センターの利用方法・教務情報システム(システム WAKABA)・課外活動等についても記載されています。

「利用の手引」は、鳥取学習センターのご利用案内・スケジュールなどを掲載した学生の皆様のための手帳です。事務室でお配りしております。まだお持ちでない方は、来所の際にお申し出ください。



学習相談について

各分野の専門的な内容や履修科目の選定（卒業研究を含む）に関すること、あるいは基礎学力をアップしたいなど、学修上の様々な問題は客員教員の「**学習相談**」をご利用ください。相談する客員教員がわからないときは、事務室の「**何でも相談窓口**」にお申し出ください。また、毎週木曜日に所長と談話できる時間帯「**オフィスアワー**」を設けました。詳細につきましては、鳥取学習センターウェブサイト (<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori/>) の【お知らせ】をご覧ください。または、鳥取学習センターにご連絡ください。（電話：0857-37-2351）

修学支援について

参照『学生生活の葉』学部 P32、大学院 P49

障がい（肢体、視覚、聴覚、言語など）のある方への合理的配慮について

放送大学では、障がいのある方に、障がいの特性に応じた「**修学上の合理的配慮**」より修学支援を行っています。

合理的配慮を希望される方は、大学ウェブサイトをご覧いただくとともに、学習センター事務室にご相談ください。詳細は、放送大学ウェブサイト

(<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/>) をご覧ください。

学割証について

参照『学生生活の葉』学部 P130～131、大学院 P129～130

全科履修生、修士全科生、博士全科生は、自宅から学習センター又は大学本部に通学する場合など（例：面接授業・（卒業研究調査・研究指導）指導教員の指示などに「**学校学生旅客運賃割引証(学割証)**」を提示することで割引が受けられます。

JRでは普通乗車券のほか、往復が同一経路の場合に限り回数券も割引対象です。「学割証」の詳細、発行依頼は学習センターへお問い合わせください。

新入生のための学び方ガイダンス

放送大学の学生になった皆さんに、今後の学習をスムーズに進めるために大切なこと、知っておいていただきたいことを紹介しています。

放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/gakubu/about/guide/>) をご覧ください。

2026年度第1学期 通信指導・単位認定試験について

通信指導

参照『学生生活の栞』学部 P68～74、大学院 P73～79

原則 Web 通信指導による提出のみとなります。(一部郵送提出科目を除く。)

各科目の提出方法、出題形式は「授業科目案内」をご覧ください。

◇Web による提出

- ・通信指導問題は、システム WAKABA の「授業サポート→授業共有ファイル」で4月上旬から確認できます。問題冊子の送付はありません。自宅等からインターネットを通じて問題を閲覧し解答を提出してください。科目ごとに「択一式」「記述式」「択一式と記述式の」併用式の形式で出題されます。
 - ・制限時間はありませんが、1回目の解答提出が対象となります。
 - ・提出前までに「Web通信指導お試し版」の操作確認をしてください。
- ※Webによる通信指導提出が困難な方は、下記の『Web通信指導による提出が困難な場合』をご覧ください。

◇郵送による提出

- ・4月下旬に問題冊子が送付されます。同封の返信用封筒を用いて、郵送で解答を提出してください。届かない場合は、大学本部（☎043-276-5111（学生サポートセンター））に連絡してください。
- ・対象科目

学部科目	「市民自治の知識と実践（'21）」「日本政治思想史（'21）」「文学批判への招待（'18）」 「日本美術史の近代とその外部（'18）」「空間と政治（'22）」
大学院科目	「現実と向き合う政治理論（'22）」

※日本政治思想史('21) は 2024 年度第 2 学期に新規科目登録された方で、通信指導が未提出または不合格かつ、2025 年度第 1 学期に学籍がある方」のみ（休学中を除く）に限ります。

◇提出期間

実施方法	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 提出	2026 年 5 月 7 日（木）10：00～5 月 27 日（水）17：00
郵送提出	2026 年 5 月 13 日（水）～5 月 27 日（水）《必着》 郵送提出科目・Web 通信指導による提出が困難な場合のみ

忘れずに



Web 通信指導による提出が困難な場合（2026 年度第 1 学期）

参照『学生生活の栞』学部 P69～71、大学院 P74～76

Web による通信指導提出が困難な方は、所定の申請により郵送による提出が可能となります。

- ・単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない方は、**4月15日（必着）**までに学生生活の栞の巻末様式（学部・様式 15、大学院・様式 14）「単位認定試験受験場所変更願」を提出してください。4月下旬に問題冊子が送付されます。5月7日までに届かない場合、または、「単位認定試験受験場所変更願」の提出が上記期日に間に合わない場合は、上記の大学本部に連絡してください。

2026 年度第 1 学期単位認定試験は、Web 受験方式にて実施します。
(4 科目のみ郵送受験方式です。)

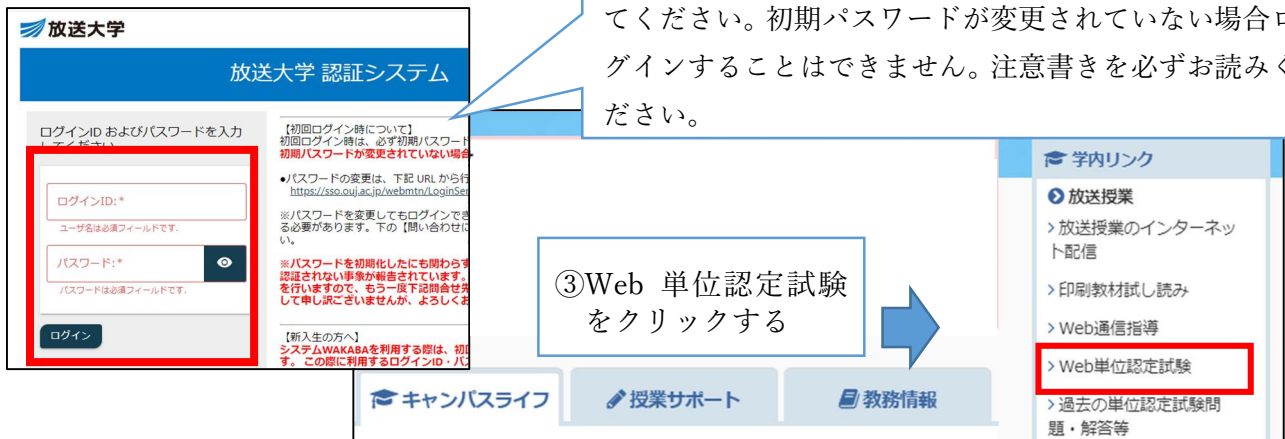
◇Web 受験方式

- ①放送大学ウェブサイトシステム WAKABA にアクセス

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

- ②ログイン ID・パスワードを入力
- ③Web 単位認定試験をクリック

②ログイン ID はハイフン (-) 無しの学生番号
初期パスワードは西暦生年月日の 8 桁
初めてログインする場合は、必ずパスワード変更を行ってください。初期パスワードが変更されていない場合ログインすることはできません。注意書きを必ずお読みください。



③Web 単位認定試験
をクリックする

- 科目ごとに「択一式」・「記述式」・「択一式と記述式」の併用式のいずれかの形式で出題されます。各科目の出題形式は、「授業科目案内」に記載されています。
- インターネットを通じて、試験期間中、いつでも自宅等から受験することができます。
- 1 科目 50 分の制限時間があり、各科目 1 回のみ受験可能です。

◇郵送受験方式

- 郵送科目は「行政学講説（‘24）」「正多面体と素数（‘21）」「日本美術史の近代とその外部（‘18）」「量子化学（‘19）」の 4 科目のみです。

◇試験期間および実施方法

実施方法	出願形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 試験	択一式科目	2026 年 7 月 14 日（火）9：00～7 月 22 日（水）17：00
	記述式・併用式科目	2026 年 7 月 14 日（火）9：00～7 月 18 日（土）17：00
郵送試験	すべての出題形式	2026 年 7 月 14 日（火）～7 月 18 日（土）《必着》

（詳細は、放送大学ウェブサイト「2026 年度単位認定試験についてのご案内」
(<https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/2026/>) もご確認ください。(受験できるのは、履修科目(再試験含む)のうち、通信指導に合格した科目に限ります。)

◇Web 単位認定試験体験版について

- Web 単位認定試験システム内に、Web 単位認定試験体験版が公開されています。まだ、体験版の操作を行っていない方は、試験期間までに、受験に使用する予定の端末から、体験版の操作を必ず行ってください。(操作ガイドは、Web 単位認定試験システム内に掲載されています。)

◇自宅での Web 受験が困難な方へ 参照『学生生活の葉』学部 P75～76、大学院 P80～81

- 自宅での Web 受験が困難な方は、学生生活の葉の巻末様式(学部・様式 15、大学院・様式 14)「単位認定試験受験場所変更願」を提出することで、学習センターでの受験が可能となります。

◇単位認定試験通知書（受験票）

・単位認定試験の受験資格等は、6月下旬にシステム WAKABA「教務情報⇒単位認定試験時間割照会（学生用）」で確認することができます。（通知日は6月中旬にシステム WAKABA「キャンパスライフ⇒学内連絡」に掲載されます。）「単位認定試験通知（受験票）」も送付されますが、到着が送れる場合もありますので、システム WAKABA で確認してください。

「単位認定試験受験に際しての注意事項」が同封されますので、必ず読んでください。

◇体験会について

・Web 単位認定試験体験版の操作体験を自宅で行うことが困難な方には、学習センターで操作体験会を開催しますので、ぜひご参加ください。

また、パソコン操作が不安な方にもご参加いただけます。事前にご連絡をお願いします。

鳥取学習センターでの開催予定

7月4日（土） 14：00～16：00

7月9日（木） 14：00～16：00

◇今後のスケジュール

～試験期間まで	◇受験予定の端末から体験版で操作確認
6月下旬～	◇受験票（システム WAKABA「教務情報⇒単位認定試験時間割照会（学生用）」で確認できる）その後、受験票が届く
7月上旬	◇郵送受験方式のみ 問題用紙・解答用紙・提出用封筒・提出方法詳細が大学より届く
7/14(火)～7/22(水)	◇単位認定試験期間（実施方法・出題形式により期間が異なります）
8月下旬	◇成績通知（システム WAKABA「教務情報⇒履修成績照会」で確認できる）その後、成績通知書が届く

2026年度 第1学期 面接授業について

自家用パソコン持ち込み方法（BYOD）について

パソコン持参で受講する面接授業は、面接授業開設科目一覧では「持参必須」と記載されています。面接授業時間割表やシステム WAKABA のシラバスの【授業内容】には「BYOD で実施します」と記載されています。受講に必要なパソコンの性能やソフト等も、必ずシラバスで確認してください。

また、学習センター無線 LAN（Wi-Fi）に接続する場合、受講前日までに手続きを完了してください。

無線 LAN（Wi-Fi）について

無線 LAN 利用申請は、オンライン申請に変更となりました。

手続きの詳細は、「面接授業」ウェブサイトまたは「システム WAKABA > 各種届出・申請様式 > 無線 LAN 利用申請（オンライン）について」で確認してください。

【アカウント申請方法】

システム WAKABA にログイン > 右側のメニュー「放送大学自己学習サイト」 > 「情報セキュリティ研修（学生用）」を選択する。情報セキュリティ研修を受講（小テストで 100% 正解必須）し、「情報セキュリティ研修修了証発行」まで済ませてください。申請後に、Wi-Fi に接続するための「ID」と「パスワード」が交付されます。

※パソコンを使用しない面接授業については、これまでと同様に開設しています。

※従来の放送授業視聴用の端末（Chromebook）は、学習センターで使用できます。

追加登録について

科目登録決定後、空席のある科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。2024年第2学期から、全ての学習センターでWebから追加登録の事前申請が可能となりました。面接授業ウェブサイト（第1学期）の「お知らせ」にて、全国の空席状況が確認できます。

1.空席発表	
4月17日（金） 15時	<p>（確認方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ WAKABAへログイン⇒学内リンクの面接授業（第1学期）のページ⇒ お知らせの「空席状況のお知らせ」 ■ 当学習センター掲示版にて掲載
↓	
2.事前申請受付	
空席発表 4月17日（金） ～4月22日（水） 13時10分	<p>事前申請受付期間内に、次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。</p> <p>A：Googleフォームから申請 各学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。</p> <p>B：学習センター窓口へ持参 開所時間を確認の上ご来所ください。</p> <p>なお、巻末の追加登録申請書を郵送することも可能ですが、その場合は4月22日（水）午前必着です。昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されますので、Googleフォームからの申請を強くお勧めします。</p>
当選科目を連絡 4月23日（木）	<p>学習センターからキャンパスメール（学生番号@campus.ouj.ac.jp）へ抽選結果をお知らせします（キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください）。</p> <p>なお、空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。</p>
授業料納入 4月28日（火）まで	<p>当選した科目があった方は、下記の必要書類をご準備いただき、面接授業の開設学習センターへ、窓口または郵送（現金書留）にて手続きをしてください。</p> <p>期日までの納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。</p> <p>【窓口】 開設学習センターの開所時間内に、下記書類をご持参ください。</p> <p>①学生証 ②所定の授業料（1科目6,000円×当選科目数）</p> <p>【郵送（現金書留）】 開設学習センターの面接授業担当宛へ、下記書類を郵送してください。</p> <p>①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料（1科目6,000円×当選科目数） ④返信用封筒（宛先明記、110円切手貼付）</p> <p>4/29（水）以降に到着したものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。</p>

「注意」：当選した科目のキャンセルはできませんのでご注意ください。




3. 先着申請受付 (事前申請で満席とならなかった科目)	
空席確認 4月23日(木) 15時以降	事前申請で満席とならなかった科目については、空席状況をシステム WAKABA で随時確認でき、原則として開講日の7日前※まで先着順で追加登録を受付けます。システムWAKABAへログイン→ 教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 をクリック→希望の科目を検索
申請 4月23日(木) 15時～ 原則として開講日の7日前 まで※	先着順に受付けます。 【窓口】 開設学習センターの開所時間内に、下記書類をご持参ください。 ・学生証 ・所定の授業料 (1科目 6,000円×当選科目数) 【郵送 (現金書留)】 開設学習センターの面接授業担当宛へ、下記書類を郵送してください。 ①追加登録申請書 ②学生証のコピー ③所定の授業料 (1科目 6,000円×当選科目数) ④返信用封筒 (宛先明記、110円切手貼付) 授業料納入確認後、面接授業科目追加登録決定通知書をお送りいたします。 各科目の追加登録受付期限日以内に郵便が届かない場合、申請した科目がすでに満席の場合、申請内容に不備がある場合、などは登録できません。 その場合、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しいたします。

※追加登録受付期限日は、原則として授業開始日の7日前(ライブWeb授業は10日前)ですが、学習センターの開所日や授業内容によって早めに締め切る場合や、直近まで受付ける科目もあります。

学生掲示板 学生サークル


書に親しむ会～心を落ち着けて「書」に向かうひとときを過ごしてみませんか～

<p>講師 住川 英明 先生 放送大学鳥取学習センター客員教授 (日本書道史学、書写書道教育学)</p> <p>日程 毎月 第3水曜日</p> <p>時間 13:30～15:00</p> <p>場所 鳥取学習センター</p>	<p>鳥取学習センターに学ぶ学生のサークル活動の一環として、初めて筆をもたれる方から経験者まで、共に書に親しむことを通じ、相互の親睦と交流を図ることを目的に開催します。お気軽にご参加ください。</p> 
--	--

和風サークル「さつき」～着物をより身近に楽しむ会～

<p>日程 毎月 第4土曜日</p> <p>時間 13:00～15:00</p> <p>場所 鳥取学習センター</p> <p>持ち物 着物、着付けの道具</p> <p>申込 鳥取学習センター</p>	<p>毎月1回程度 活動しています。着物や和装に興味のある方のご参加をお待ちしています。季節ごとに様々なイベントも計画しています。見学大歓迎です♪ 着物や道具をお持ちでない方もお気軽にご参加ください。</p> 
---	--

熊原先生と楽しく数学を学ぼう!!

<p>科目 数学 (学習内容は熊原先生と受講生が相談のうえ決定します) 受講料は無料です!</p> <p>講師 熊原 啓作 先生 放送大学名誉教授、鳥取大学名誉教授、放送大学教養学部在籍</p> <p>日程 毎月 第2・第4土曜日</p> <p>時間 14:00～15:30</p> <p>場所 鳥取学習センター</p> <p>連絡先 ☎ 0857-37-2351 Email newtottori@ouj.ac.jp</p>	<p>心理学実験を受講したいけれど、統計学が難しそうだから受講を躊躇していらっしゃる方も多いのでは・・・まずは、統計学の初歩の初歩と一緒に学びませんか。先生曰く、「難しいと思われがちな数学ですが、段階をふみ一歩ずつ進めば案外わかりやすいことも多いです。一緒に学びましょう。試験は一切ありません。」</p> 
---	--

2026年度 第1学期 ★ 教務スケジュール表 ★

4月 5月 6月 7月 8月 9月



4/1

放送授業期間

7/15

夏期学習期間

9/30

放送授業



テキストが届きます

授業を視聴・学習します

通信指導を提出します

引き続き、授業を視聴・学習します

単位認定試験を受験します



通信指導を提出・合格しないと単位認定試験を受験できません。

通信指導提出期間

郵送 5/13～5/27
Web 5/7～5/27

単位認定試験

Web 記述・併用 7/14～7/18
択一 7/14～7/22
郵送(すべての形式) 7/14～7/18



試験に合格すると、単位を取得できます！



4/3

オンライン授業

科目別に7月上旬までに課題締切。
その後、8/31まで閲覧可能

オンライン授業

全ての学習をインターネット上で行います。インターネットで講義視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を提出して学びを進めます。提出期限は科目ごとに決められています。成績評価は、これらの提出等、学習状況で判断しますので、通信指導及び単位認定試験は行いません(一部科目を除く)。印刷教材はありません。その科目の授業内容をまとめた「講義ノート」、学びの参考となる「資料」はダウンロードすることができます。



5/1

ライブ Web 授業

7/10

Web 会議システム (Zoom) を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。ご自宅等でPC等を用いて受講します。決まった日時に授業を行うリアルタイム形式の授業で授業当日は、専用システムにログインし、各回の講義用 zoom へのリンクから仮想の講義室に入室します。このライブ Web 授業科目は、本学の正式な授業科目で、卒業要件上の「面接授業科目またはオンライン授業」の単位として扱われます。授業の取り組みやレポート等の評価の結果、合格した場合には所定の単位が付与されます。Q&Aは「オンライン授業体験版」(<https://online-open.ouj.ac.jp/>)内にある「ライブ Web 授業体験版」をご覧ください。

ライブ Web 授業

8月下旬 成績通知

次学期に履修する 科目登録申請

■申請先：本部

郵送
8/15～8/30

Web
8/15～8/31

Webを利用した科目登録は、放送大学学生専用のサイト「システムWAKABA」から申請してね。



面接授業

面接授業

空席発表・追加登録申請

申請先：開設学習センター

空席発表:4/17(金) 15:00
申請方法等は、P.13～14をご覧ください

受付締切:原則として開講日の一週間前

面接授業の追加登録は、授業を開設するセンターの窓口で、授業料を添えてお申し込みください。



今後のスケジュール

4月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 面接	19 面接
20	21	22	23	24	25 面接	26 面接
27	28	29	30			

- 4/5 ・2025年度第2学期学位記授与式
- 4/5 ・2026年度第1学期入学者の集い
- 4/17 ・面接授業空席発表 面接授業事前追加登録（～4/22,13:10）
- 4/23 ・面接授業追加登録 先着申請(15:00～)
- 4/29 ・昭和の日

5月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9 面接	10 面接
11	12	13	14	15	16 面接	17 面接
18	19	20	21	22	23 面接	24 面接
25	26	27	28	29	30 面接	31 面接

- 5/3 ・憲法記念日
- 5/4 ・みどりの日
- 5/5 ・こどもの日
- 5/6 ・振替休日
- 5/7 ・通信指導提出開始（Web～5/27 17時）
- 5/13 ・通信指導提出開始（郵送～5/27 必着）

6月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6 面接	7 面接
8	9	10	11	12	13 面接	14 面接
15	16	17	18	19	20 面接	21 面接
22	23	24	25	26	27 面接	28 面接
29	30					

- 6/10 ・出願資格事前審査申請開始（大学院・～7/10）
- 6/10 ・2026年度第2学期出願開始第1回～8/28

7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4 面接	5 面接
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 7/10 ・出願資格事前審査申請締切（修・博）
- 7/14 ・単位認定試験開始
- 7/18 ・単位認定試験提出締切（記述・併用：web～17時）
- 7/18 ・単位認定試験提出締切（すべての形式：郵送必着）
- 7/22 ・単位認定試験提出締切（択一：web～17時）

8月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 8/11 ・山の日
- 8/12～15 ・臨時閉所日
- 8/13 ・2027年度卒業研究履修申請開始（新規～8/20）
- 8/15 ・出願開始（大学院全本科生～8/25）
- 8/15 ・2026年度第2学期科目登録申請開始（郵送～8/30必着・Web～8/31 24時）
- 8/29 ・2026年度第2学期第2回出願開始（～9/9）

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 9/9 ・2026年度第2学期第2回締切(郵送必着・Web～17時)
- 9/21 ・敬老の日
- 9/22 ・国民の休日
- 9/23 ・秋分の日

鳥取学習センターの開所時間

期間	曜日	開所時間
通常期	水～日	9:30～18:00
8月～9月・2月～3月	火～土	9:30～18:00
毎週月曜・火曜・祝日・年末年始		閉所日

※単位認定試験中は、入所制限並びに開所時間が変更になります。

ご注意ください。

※12時～13時のお昼時間は、事務室及び図書室・視聴学習室を閉室します。

ぶりずむ 第199号 令和8年4月発行
編集・発行 放送大学 鳥取学習センター



〒680-0845鳥取市富安2-138-4
 鳥取市役所駅南庁舎5階
TEL 0857(37)2351
FAX 0857(37)2352
Email newtottori@ouj.ac.jp

web <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tottori>